

みたび

2007.10.15
No.87
議会だより



大寺山 願興寺での大評定

主な内容

第3回定例会

2ページ

そこが知りたい(一般質問)

4ページ

平成十九年第三回定例会は九月四日に開会し、九月十四日までの十一日間を会期として開催しました。

提出案件は、御嵩町保育所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定をはじめ、教育委員会委員の選任同意、平成十八年度一般会計歳入歳出決算認定、平成十九年度一般会計補正予算など計二十三件上程され、原案どおり可決しました。

補正予算

▽平成十九年度一般会計補正予算（第二号）

【総務費】

災害事故等の賠償
金、庁舎空調修繕費、
参議院議員・県議会
議員・町長各選挙経
費の精査、全国物価
統計調査員報酬

【農林水産業費】

未整備森林緊急公
的整備導入モデル事
業補助金、岐阜県野
菜生産出荷安定対策
事業負担金

【民生費】

障害者通所サービ
ス利用促進事業負担
金・助成金、人権教
育・啓発推進協議会
委員報酬、放課後児
童クラブ備品購入費、
御嵩保育所民営化に
伴う事業負担金・登
記手数料、児童館屋
根防水工事費

【消防費】

共和台防火水槽新
設工事

【教育費】

各小中学校修繕
費・維持改修工事
費、共和中学校分担
金・特別分担金

この補正予算の主
な内容としては、職
員の人事異動などに
よる人件費の減額、
地方交付税の確定に
よるものです。

その他に審議され
た補正予算

〔賛成全員で可決〕

▽平成十九年度国民

健康保険特別会計補
正予算（第一号）

▽平成十九年度老人
保健特別会計補正予
算（第二号）

▽平成十九年度介護
保険特別会計補正予
算（第一号）

▽平成十九年度下水
道特別会計補正予算
（第一号）

▽平成十九年度上水
道事業会計補正予算
（第一号）

置及び管理に関する
条例の一部を改正す
る条例の制定

〔賛成全員で可決〕

顔戸保育所が子育
て支援センターに建
て変わるもので、顔
戸保育所の位置づけ
の改正です。

▽御嵩町議会報発行
に関する条例の一部
を改正する条例の制
定

〔賛成全員で可決〕

御嵩町議会報編集
委員会の委員の定数
が、委員会構成によ
り四名から三名に改
正されたことによる
一部改正です。

〔賛成全員で可決〕

御嵩町議会報編集
委員会の委員の定数
が、委員会構成によ
り四名から三名に改
正されたことによる
一部改正です。

〔賛成全員で可決〕

御嵩町議会報編集
委員会の委員の定数
が、委員会構成によ
り四名から三名に改
正されたことによる
一部改正です。

〔賛成全員で可決〕

御嵩町議会報編集
委員会の委員の定数
が、委員会構成によ
り四名から三名に改
正されたことによる
一部改正です。

〔賛成全員で可決〕

御嵩町議会報編集
委員会の委員の定数
が、委員会構成によ
り四名から三名に改
正されたことによる
一部改正です。

〔賛成全員で可決〕

御嵩町議会報編集
委員会の委員の定数
が、委員会構成によ
り四名から三名に改
正されたことによる
一部改正です。

〔賛成全員で可決〕

御嵩町議会報編集
委員会の委員の定数
が、委員会構成によ
り四名から三名に改
正されたことによる
一部改正です。

〔賛成全員で可決〕

御嵩町議会報編集
委員会の委員の定数
が、委員会構成によ
り四名から三名に改
正されたことによる
一部改正です。

〔賛成全員で可決〕

▽御嵩町保育所の設

条 例

願書

〔賛成多数により
「採択」と決定〕

総務建設産業常任
委員会に付託され、
審査の結果「採択す
べきもの」として議
長に報告されました。

本会議で採決した
結果、賛成多数によ
り「採択」となりま
した。

〔賛成多数により
「採択」と決定〕

総務建設産業常任
委員会に付託され、
審査の結果「採択す
べきもの」として議
長に報告されました。

本会議で採決した
結果、賛成多数によ
り「採択」となりま
した。

〔賛成多数により
「採択」と決定〕

総務建設産業常任
委員会に付託され、
審査の結果「採択す
べきもの」として議
長に報告されました。

本会議で採決した
結果、賛成多数によ
り「採択」となりま
した。

〔賛成多数により
「採択」と決定〕

総務建設産業常任
委員会に付託され、
審査の結果「採択す
べきもの」として議
長に報告されました。

本会議で採決した
結果、賛成多数によ
り「採択」となりま
した。

〔賛成多数により
「採択」と決定〕

総務建設産業常任
委員会に付託され、
審査の結果「採択す
べきもの」として議
長に報告されました。

本会議で採決した
結果、賛成多数によ
り「採択」となりま
した。

〔賛成多数により
「採択」と決定〕

総務建設産業常任
委員会に付託され、
審査の結果「採択す
べきもの」として議
長に報告されました。

本会議で採決した
結果、賛成多数によ
り「採択」となりま
した。

〔賛成多数により
「採択」と決定〕

総務建設産業常任
委員会に付託され、
審査の結果「採択す
べきもの」として議
長に報告されました。

本会議で採決した
結果、賛成多数によ
り「採択」となりま
した。

〔賛成多数により
「採択」と決定〕

総務建設産業常任
委員会に付託され、
審査の結果「採択す
べきもの」として議
長に報告されました。

本会議で採決した
結果、賛成多数によ
り「採択」となりま
した。

〔賛成多数により
「採択」と決定〕

▽若宮二丁目生活道
路（三十号線）早期
改良整備を求める請
可児市土田五二七二

付託案件（請願）

審査結果

▽若宮二丁目生活道
路（三十号線）早期
改良整備を求める請

〔賛成多数により
「採択」と決定〕

可児市土田五二七二

▽工事請負契約の締

結

〔全員賛成で可決〕

御嵩地区面整備（第
十五工区）工事

〔契約の目的〕

御嵩地区面整備（第
十五工区）工事

〔契約の方法〕

条件付き一般競争入
札

〔契約金額〕

四千九百四十五万五
千円

〔契約の相手方〕

可児市土田五二七二

番地三 (株)栗山組可
児営業所
営業所長 赤座喜政

結
▽工事請負契約の締

〔全員賛成で可決〕

〈契約の目的〉

中地区面整備(第二
十工区)工事

〈契約の方法〉

条件付き一般競争入
札

〈契約金額〉

五千八百五十九万円

〈契約の相手方〉

御嵩町中二五一〇番

地一 (株)額額建設

代表取締役

額額雅文

▽工事請負契約の締

結

〔賛成全員で可決〕

〈契約の目的〉

御嵩町子育て支援拠
点施設建設工事

平成19年度補正予算

(単位：千円)

会 計 名	補正前予算	補正額	補正後予算
一 般 会 計(第2号)	5,971,161	9,157	5,980,318
国保特別会計(第1号)	1,955,000	58,404	1,896,596
老人保健特別会計(第2号)	1,829,840	10,804	1,840,644
介護保険特別会計(第1号)	1,172,000	19,645	1,191,645
下水道特別会計(第1号)	875,000	68,600	943,600

(単位：千円)

水道事業会計(第1号)	既決予定額	補正予定額	計
(収益的収入)	487,000	0	487,000
(" 支出)	487,000	0	487,000
(資本的収入)	69,000	0	69,000
(" 支出)	251,000	40,971	291,971

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額222,971千円は過年度損益勘定留保資金148,279千円、利益剰余金処分額74,692千円で補てんします。

〈契約の方法〉

条件付き一般競争入

札

〈契約金額〉

一億千五百二十九万

円

〈契約の相手方〉

御嵩町上恵土一二九

二番地一 東海建設

(株)御嵩営業所

営業所長 高木順子

教育委員会委員に本

田良治さんと笹谷裕

美子さんが再任

九月三十日をもつて、任期満了となる

本田良治さん・笹谷

裕美子さんの委員再

任が、議員多数の賛

成により議会の同意

を受け、継続となり

ました。

なお、任期は平成

二十三年九月三十日

までとなります。

委員会構成

特別委員会の委員
会構成があり、正副
委員長を選任しまし
た。

▽新丸山ダム対策特

別委員会

委員長 亀井千歳

副委員長 早川文人

委員 鈴木元八

委員 岡本隆子

委員 植松康祐

▽自動車道対策特別

委員会

委員長 谷口鈴男

副委員長 佐谷時繁

委員 木下四郎

委員 大沢まり子

委員 安藤博通

委員 伊崎公介

平成19年 第3回定例会

そこが知りたい

一般
質問

一般質問は9月5日・6日に行われ、9名の議員が活発な質問をしました。

一般質問

1 早川 文人 議員 5ページ

○行政改革について

2 木下 四郎 議員 6ページ

○請願権の行使について
○保育所の民営化について
○後期高齢者医療制度について

3 佐谷 時繁 議員 7ページ

○健全財政の確保を！

4 安藤 博通 議員 8ページ

○財政について
○改革期間終了について
○職員削減について
○農政について

5 岡本 隆子 議員 9ページ

○町内の小中学校教職員のパソコンについて
○「町の花」と特産品について

6 鈴木 元八 議員 10ページ

○可児・道の駅について
○水道料金値下げ問題
○町有林の管理

7 大沢 まり子 議員 11ページ

○住民協働への支援策について
○AEDの更なる普及について

8 谷口 鈴男 議員 12ページ

○町政一般について

9 植松 康祐 議員 13ページ

○無水道地域の解消について
○光かケーブルか地域住民との対話政策は
○人口増加のためにどのような政策をするのか
○道路網の整備及び活用方策
○イノシシ対策

お知らせ

一般質問の間・答は基本的に質問者本人の文責です。

議員に対しての、一般質問の間・答の内容をお尋ねの際、議員に直接連絡がつかない場合は、ご質問の内容とお名前・連絡先（住所・電話番号）を添えて議会事務局まで届けていただければ、議員から直接御連絡いたしますのでよろしくお願いたします。

行財政改革について



早川 文人



伏見公民館事務所内

問 今後審議会・委員会等の見直しは

添付資料は本年度一般会計予算書から

抜粋（件数・年間報酬額）但し選挙管理

委員会、農業委員会

等必然性のあるものは削

除。件数は四十件、

年間報酬額は約五百

四十万円。なお、一

層の努力して必要最

低限の審議会等に

し、スリムな体制づ

くりが望まれる。

町長の考えは。

答 【渡辺 町長】

数多くの審議会・

委員会等があること

は承知している。

国・県の事業によ

って所轄課を反映さ

せる審議会等が設置された経緯もある。

同様なものの統廃合

あるいは名称変更等

を検討したい。

問 今後各種負担

金・補助金等の見直

しは

添付資料は本年度

一般会計予算書から

抜粋。各種負担金・

補助金の合計額は九

億八千八百万円。

この中には必然性

のものも含まれる

が、類似した団体へ

のものがある。また、

「地域づくり活動」

は補助金によつて活

動するのか、あくま

でボランティアによ

つて活動するかの決

断を要す。

各種負担金・補助

金の大胆な削減をは

かり、その原資を広

く住民の「くらしを

守る」身近な負担軽

減に振り向けるよう

提案する。

町長の考えは。

答 【渡辺 町長】

県市町村の各種連

絡協議会等負担金は

近年かなり減額傾向

にある。

町単独の負担金・

補助金については費

用対効果から支出す

ることにより、町の

事業を代行される団

体等へのものについ

ては、評価できる。

今後、類似するも

のではないか、本当に

必要であるかを吟味

し検討する。

業務の改革について

本年度から実施さ

れた「出張所・公民館

業務の改革」につい

ては、昨年度町議会、

公民館に対し行政側

説明では「新体制と

して各出張所嘱託職

員各二名配置、公民

館常勤主事各一名配

置。（公民館の運営

体制は館長、常勤主

事、非常勤主事、各

部役員等）であった。

これが実施内容

は、公民館に常勤主

事を配置することな

く、嘱託事務員のみ

を配置したことは町

議会、公民館あての

説明と異なるもので

あり、どのような経

緯があつたのを問う。

現公民館長、主事

の報酬はあまりにも

低額である。地区住

民のオアシス・シン

ボルとしての館長、

主事であり、また、

業務量的にも増額す

べきものと思う。

町長の考えは。

答 【渡辺 町長】

公民館の改革時に

発生する問題であ

り、運営に支障はな

く、時間が解決する

と考える。

答 【加藤 参事】

町議会、公民館等

への説明は当時の行

政改革担当参事が行

った。

教育委員会として

は、公民館には従来

よりの非常勤主事が

いることもあり、業

務運営には何ら変わ

らないと判断し、本

年度から嘱託職員

（役名なし）を配置

した。

問 出張所・公民館

町民の福祉と暮らしを守れ！



木下 四郎

問 請願権の行使について

以前、教育長不在を憂慮した町民からの請願が不適切な扱いを受けたと聞いた。公務員また議員は憲法十六条を守り住民の請願権を守らなければならぬが、見解をききたい。

答 【渡辺 町長】

憲法で保証された請願、陳情、要望のたぐいで、紹介議員がいる以上受け付けるべきである。しかしこの時は、教育長の人事に関して一連の動きに対する請願であり、仮に議会が採決して現実に問題として教育長

人事につながらないので、人事権のある方に対しての方がよく、議会に対する請願のテーマとしては無理があると、当時の議長と扱わせていただいた経緯がある。請願はたいへん重いものであり、それだけに議会としても責任を持っていたきたい。

問 保育所の民営化について

こども達のすこやかな成長のための保育行政が受けられるには民営化は、慎重な検討が必要だ。

答 【渡辺 町長】

民営化については昨年の四月から保護

者の意見も聞き入れ慎重に検討してきた。

その中でいかに御高町が保育行政に対して力を入れて努力してきたか、保護者ともども再確認したところである。そのため、現行の保育の質を絶対に落とさないことを条件に契約にこぎつけた。

今後の民営化は、御高町保育所の成功を確認したうえで中保育所を視野に入れているが、すべてを民営化できるとは現段階では考えていない。「安上がりの保育」との批判もあるが、民営の質が低いとは思わない。むしろ公設公営が運営の厳しさが無い部分もある。公営の保育所は保育時間などに制限があるが、このたび

契約した園は正月の六日間だけが休みで、保護者の選択肢に柔軟に対応している。

民営化そのものに対する観念的な不安については運営の中で払拭していけるものと前向きに考えている。保育料は据え置く。

問 後期高齢者医療制度について

来年四月から制度が発足します。制度の仕組みと問題について。

答 【渡辺 町長】

自治体の広域連合でやれば無駄がなくなり(事務経費など)町の個性が保たれるということ、現行老人保健が広域連合として発足する。高

齢化が進んでいるが地域による差がある。御高町の高齢者の人口は平均的だが、岐阜、大垣などの参加によって全体を支え合い、構成母体を大きくすることでその負担率を平均化した際の考えに基づいている。

負担の軽減は出来ないがこれ以上の負担を緩和し、今までの保険料を原則維持する方向である。

試算額は、一〜二カ月のうちに出る予定になっている。

高齢者への医療、介護などの金額は十二年間で十億円から三十億円に三倍になっている。病院にからなくても済むような健康な町づくりをみんなで考えたい。提案を望む。

健全財政の確保を 滞納金整理に全力で！



佐谷 時繁

問

以前から問題とな
っている滞納金につ
いては、財政面から
と、公平・公正の観
点からも毅然とした
対応を強く要望しま
す。

そのために、職員
で構成するプロジェ
クトチームを立ち上
げ、滞納金の速やか
な回収に努めなけれ
ばなりません。

町長以下、滞納金
については大いに問
題意識を持ち、第二
回目のプロジェクト
会議を、九月十日に
開催し、「町税滞納
整理対策推進本部」
の設置について具体
的な検討に入ってい

るとのこと、大いに
期待しています。

当町では、徴収専
門員を二名置き、滞
納金の回収に努力し
ていますが、今回立
ち上げた「町税滞納
整理対策推進本部」
を中心にさらなる努
力を要望いたしま
す。

収納率を見ます
と、住宅使用料は八
〇％以下となってお
り、学校給食費は約
二百五十万円、保育
所関係は約七百八十
万円の滞納となつて
います。

国の財政も危機的
状況のなか、地方交
付税も年々削減され
ています。
全国的にも各種滞

納金の徴収強化に
「カード納税」や民
間委託、また、回収
に職員の派遣など真
剣に取り組んでいま
す。ここで心しても
らいたくないことは、本
当に苦しい家計のた
め払えない人と、意
図的に払わない人と
の区別・配慮が必要
です。

収入の確実な確保
と、無駄のない効率
的な支出が求められ
ます。
町長の見解を伺い
ます。

また、副町長には
プロジェクトチーム
の概要を。

答

【渡辺 町長】

今までは歳出に目
線が置かれていまし
たが、今回の質問は
歳入の確保を中心に



税務課の職場風景

取り上げての質問で
大変重要な問題提起
だと認識していま
す。「払えない人」
と「払わない人」と
の見極めが大事だと
思っています。

答

【梅田 副町長】

税務収納課長をト
ップに八人で構成し
ています。

今回「プロジェク
トチーム」を立ち上
げ、滞納金の回収に
務め、健全財政の確
立を成し遂げなけれ
ばならないと決意し
ています。
「収納マニュアル」
「収納システム」を
確認し、全庁挙げて
滞納金回収に努めま
す。

第四次御嵩町行政改革に問う



安藤 博通

問 財政について自主財源の確保とあるが、それは十分出来たか。

答 【渡辺 町長】

交付税に頼らない財政を目指したい。自主財源確保については、これから大いに努力していきたい。具体的には、町内各地へのゴルフ場・工場の誘致、近年ではグリーンテクノへの企業誘致等々が行なわれてきた。平成十五年比で財政指数〇・一ポイントアップし税収は増えている。

問 町債の発行残高百二十一億二千六百万円。返済額は十八

年度元金九千三百万円、利息二億七千三百万円、これでは返済に単純に百二十一年以上掛かるが財政破綻の心配はないか。

答 【渡辺 町長】

借金は最長三十年である。有利な借金をしたい。小泉改革の臨時財政対策債の話あり、具体的には国、県が地方交付税の中で返済する様な借金をしたい。財政破綻については、企業のような複式簿記標記でないので財政状況が見にくい補助金、交付税処置等々の関連から少し一般企業と違った決算である。

財政破綻ランク全

国千八百二十一地方自治体中御嵩町は千五百八十八番であり可見市、美濃加茂市より危険度が少ない。経常収支比率は平成十七年八三・一％であるが国基準は七〇％であり従来は八〇％を越すと県の指導があった。（経常化指数とは財政の硬直化を示す物で、人件費など支出が決まっている物である）一〇〇を越すと財政破綻。削減に努める。

問 平成十八年から建設費等々がゼロ査定されているが、対処は如何するのか。

答 【渡辺 町長】

税収等を厳しく見、繰り入れや建設費用起債を見込んでいないためであり、一方歳出は経常経費

を一定額とし、普通建設事業費で調整しているためである。（即ち建設事業は借金をしないと何も出来ないと言う事か）

問 農政について近い将来農業後継者のいなくなる農家はどのくらいあるのか、等々を踏まえて実態調査、意識調査のアンケート調査等の資料があれば教えて下さい。

答 【渡辺 町長】

農家戸数九百五軒、後継者数等の調査なし、アンケート調査の実施は早急にする。

問 今後御嵩町としては農家を何処へ引っ張って行く心づもりであるか。名産品、特産品を作ろうとの

動きは農業と、深く関わってくるのではないか。

答 【渡辺 町長】

他地域の人の対する滞在型の農地の提供、休耕田の登録、貸与等があるが本来の農業政策でないのではないか。

滞在型の農地提供については本来ではなく、税金の使い方としては問題があるかもしれないが、刺激策として実施したい。

農政は厳しい環境にあるが、担い手の育成を図るため、認定農業者制度を進める。小規模農家の大規模化を図る。農協設立ドリムファームを利用し耕作者のいない農地の救済を図るアンケート調査を実施し実態調査をする。

町内小中学校の教職員にパソコンの貸与を



岡本 隆子

問

この夏休み現場の声を聞くために町内の小中学校を訪問した。よい教育のためには、まず先生方の教育環境を整えることが第一ではないかと考えたからである。その中から、修繕費が不足していることやプールサイドのひび割れ、雨漏りなどの修理がなされないことが共通の問題として出てきた。どの学校にも共通している一番の問題は教職員用のパソコンが貸与されていないことである。ほとんどの先生が個人の物を持ち込んでいるのが現状である。これは

セキュリティの面で問題が起る危険性が高い事を、どの学校でも指摘された。
①セキュリティの問題についてどう考えるか。
②教員用のパソコン貸与の将来計画は。
③学校のホームページは学校で更新できないが、どのように活用しようとしているか。
④児童・生徒用のパソコンが古くて困っているがこれについてはどう考えるか。

答

〔丹羽 教育長〕

管理に神経を使っている。また、パソコンの購入やセキュリティ対策等の費用を個人で負担することになり、この点からもパソコン貸与の強い要望の声が上がっている。また、教員が正規の時間以外の業務時間が多いという実態から考えても、パソコンの貸与が必要と判断している。今後パソコンの貸与とLAN（ローカルエリアネットワーク）等環境の整備を図って参りたい。
②一気にすべてを實現することは難しいので、関係課と協議をしながらパソコンの貸与とLAN等の環境の計画的推進に生かしていきたい。

③新しい情報のないホームページは意味をなさないので、シ



向陽中学校生徒用パソコン

ステム上の問題、学校も含み、「情報推進連携会議」（仮称）を開いて、ホームページの活用も含み一連の課題解決に取り組みたい。

④平成十九年度より新規購入を考えていたが、実現していない。改めて来年度からの三カ年計画に盛り込み計画的導入を進めていきたい。

問

町の花と特産物

町の花が菊である事を知っている人は少ないのではないかと。ササユリを町の花に加えたかどうか。ササユリを町の花にする事は自然を大切にしている事をアピールすることにもなると思う。

特産物については平成十七・十八年の一般質問で取り上げている。答えは「町の特産品開発について研究し、定着を図る取り組みをしていく」と答弁されたが、その後の取り組みは。

答

〔渡辺 町長〕

気運を盛り上げてほしい。

答

〔水野 参事〕

今後、課題として検討していく。

予算の使い方を研究すべき



鈴木 元八



未整備森林

問 可児・二十一号
バイパス道の駅につ
いて

東海環状可児・御
嵩インター近くに現
在、道の駅が建設さ
れる計画で可児市の
経済界ではその建設
に尽力し、広く可児
市をPRし情報社会
の拠点の一部として
の考えを持っています
と聞いています。
そこで、御嵩町も
こうした道の駅に協
力をし、御嵩町のブ
スを立ち上げ御嵩町
の経済産業、農業、
また、郷土色の情報
発信場所として、道
の駅の一部を利用さ
せていただいで御嵩
町のPRに努める気
持ちはないのか。

答 〔渡辺 町長〕

議員のご指摘の件
については、町長と
して参加する意志は
ありません。
二十一号バイパス
の東の方面に小さな
野菜売り場くらいな
ものを、作りたいと
考えています。

問 水道料金値下げ
はいいつから実施する
のか

町長は公約として
水道料金の値下げを
公表しているが、そ
の時期はいつから
で、財政的な余裕は
あるのか。
水道会計は、企業
会計であり、受益者
の料金ですべてがま
かなわれている受益

者負担を原則として
います。無水道地域
の解消、それに一
〇%の水道料金値下
げでは予算がどれだ
けあっても無理と考
えられる。

現在の内部留保資
金は約四億五千万円
くらいであり万一、
地震・災害等が発生
したらすぐにその手
当をしなければなら
ない資金である。

水道料金値下げは
一般家庭のみである
と考えるが、その通
りで良いのか。

答 〔渡辺 町長〕
無水道地域の水道
問題については再度
その地域の方々（受
益者）と協議して進
めて行きたい。あく
までも受益者負担は
くずさない考えであ
る。

水道料金値下げに
ついては、来年四月
から実施する考えで
あり、まずは一般家
庭利用者から実施し
たい。

問 町有林の整備計
画と管理は十分か

平成十八年度決算
書でも町有林管理費
は、年間二千三百万
円程であるが、御嵩
町の町有林八百haを
維持管理するには少
ない予算と云える。

十九年度予算を見
ても全く対応されて
いない。今回、国か
ら未整備森林緊急公
的整備導入モデル事
業の補助金が七百五
十万円来ると聞く
が、これは御嵩町の
森林組合員の山林整
備を目的とするもの
である。
そこで町は、町有

林の維持管理のため
に山林管理委員及
び、水土里隊など山
林に関するポランテ
ィアのさらなる育成
と林道管理に予算を
増加する考えはない
のか。単独でも御嵩
町の町有林の育成を
推進してほしい。ま
た、平成二十年〇三
十一年までの御嵩町
森林計画作成にあた
っては町民の声を十
分聞いてほしい。

答 〔渡辺 町長〕

町有林の維持管
理、林道整備につい
ては、本腰を上げて
取り組んでいきたく
い。
また、平成二十年
〇三十一年度までの御
嵩町森林整備計画の
立案については広く
関係者の声を聞いて
推進し作成したい。

介護支援ボランティアのポイント化に向けて



大沢 まり子

問 高齢者のボランティア活動実績のポイント化について

本年五月、厚生労働省は、高齢者が介護ボランティア活動をした実績をポイント化し、介護保険料を納めたり介護サービスの利用料を支払ったりできるようにする新たな取り組みを導入、推進することを地方自治体に通知した。

この制度のねらいは、高齢者が介護支援ボランティア活動を通じて地域に貢献することを積極的に支援し、高齢者の社会参加活動により、高齢者自身の介護予

防を推進し、心身ともに健康を保つだけでなく、生き生きとした地域社会となることにある。

防を推進し、心身ともに健康を保つだけでなく、生き生きとした地域社会となることにある。

ささやかでも還元されることは、継続的な協働の街づくりには必要な観点だと考える。新しい制度の導入に対しての見解を伺う。

答 【**縦横 参事**】

今後、アンケートなどの聞き取りや、介護保険策定委員会、介護保険運営委員会などの有識者の意見、既存のボランティアの意見などさまざまな角度から検討し、この制度が、介護保険料のボラン

ティア控除として適当か。また、御嵩町に、なじむかなどの判断をしていきたい。



ボランティア活動

現在のボランティア活動は、環境保全、介護支援、子育て支援などにお力添えをいただいております。協働の街づくりを考える上で、まず町全体のボランティア活動を把握し、それにもとづき各課で協働につなげていければと考えている。

問 「住民との協働の街づくり」を推進する観点から、御嵩町独自の制度についての考えは。

現在のボランティア活動は、環境保全、介護支援、子育て支援などにお力添えをいただいております。協働の街づくりを考える上で、まず町全体のボランティア活動を把握し、それにもとづき各課で協働につなげていければと考えている。

答 【**縦横 参事**】

現在のボランティア活動は、環境保全、介護支援、子育て支援などにお力添えをいただいております。協働の街づくりを考える上で、まず町全体のボランティア活動を把握し、それにもとづき各課で協働につなげていければと考えている。

現在のボランティア活動は、環境保全、介護支援、子育て支援などにお力添えをいただいております。協働の街づくりを考える上で、まず町全体のボランティア活動を把握し、それにもとづき各課で協働につなげていければと考えている。

問 AED（自動体外式除細動器）の更なる普及のため

①イベントなどに貸し出せないか。

②自治会に設置するとき補助できないか。

答 【**縦横 参事**】

①貸し出しについては、その方向で進めていきたい。現在、



職員のAED講習

全職員に研修させています。

②現在の状況から取り組むべきは、優先順位をつけ、まずは各小学校（各中学校には設置）、公民館、保育所などの公共施設を優先すべきで、今後、設置に向け努力したい。

自治会への補助は、今しばらく、条件が整うまで時間が必要と考えます。

安全な町を目指して



谷口 鈴男

問

亜炭鉱害は、昭和三十四年〜平成十六年までの四十五年間に二百四十六件の浅所陥没と呼ばれる陥没事故を起こし、人家・農地・道路などに被害を及ぼしてきました。

亜炭廃坑は、市街地を中心に約六平方キロメートルに分布し、大地震時には地上施設などに被害をもたらず可能性が高く、地表面から十五メートル以内の浅い廃坑がその三分の一にあたる約二平方キロメートルに及び、想定される震度五強の地震時に町内の約百五十地点で落盤陥

没、地下埋設水道管約二十カ所で破断という調査結果もでて

いる。地域住民の生命財産をいかに守るかを主眼に、今後とも更なる調査（特に地盤の安定化・ライフラインに与える影響等）が不可欠であると考えているが、十九年度調査費がゼロである状況をどう考えているか。

答

〔渡辺 町長〕

調査委員会は、町は調査以外のことはやらないのではないかと。その後の対応は、なしのついでであった。などと言われているが、決してそうで

問

はない。出来ればあゆみ館の下や、対策本部となる役場の下などに試験充填を行いたいと考えている。県は特定鉱害復旧事業等基金のうち五千万円を調査費として認めているが、これを活用すべきではないか。

答

〔渡辺 町長〕

今後の対応をどのようなかたちで行うか、いくらかかるのか、数値を出すために検討している。ただ亜炭鉱が国策であったとするならば、調査等に町の財源を使うのはいかがなものかと考えている。

問

少子高齢化の時代にあって、児童・

生徒の数が年々減少し特に上之郷地区にあつては近い将来単独校としての維持が難しい事態が考えられる。近い将来、学区の変更や、学校の統廃合等が問題になると思われる。学校の適正化の観点から地域教育のシステムの見直しが必要かと思われるが、町長はどう考えているか。

答

〔渡辺 町長〕

学区の変更等は大変難しい問題であり少なくとも四年の任期中は考えていない。また、学校の統廃合については全く考えていない。

問

教育指導主事導入の意図が明らかにされたが、前町長時

代には否定された経緯がある。現在教育センターでの業務と類似性を持つているが、これとの整合性の中で、本当に必要なのか。

答

〔渡辺 町長〕

必ず必要なのか、否かはわからないが、人事案件であるから導入するか否か議会をよく協議してもらいたい。ただ補助教員を増やした方が効果的との声もあるのが慎重に検討したい。



亜炭鉱内部（比衣地区）

安心安全・心豊に賑わいある暮らし求めて



植松 康祐

望に添った施策をお願いしたい。

夕は繁殖力旺盛で駆除頭数より生まれる頭数の方が多いのが実状です。有害鳥獣

医療、福祉の充実で図る。道路の活用は色々試してみたい。

御嵩町を良くしようという目的・目標

解決されています。東部中央部にあ

③ 二十一号バイパス、資材運搬道路整備に伴い、この道路

駆除に対して特区を設け是正していただき

④ 大庭トンネルの事業を先に行う。

あると思いますが生活圏、環境のちがいで

調査を早急に実施していただきたい。また、積立金だけでは、

周囲を通過点のみにするのではなく、これを最大限活用し町

また、滞在型市民農園の整備、

⑤ イノシン防護は集団で対策を行った方が

ので今議会では

早期設置は無理かと思われるので上水道

東部の活性化、人口増加対策を施策される

実現は耕作放棄抑制に繋がるので是非進

滞り型農園は、税

1. 無水道地域の解消を求めて

値下げ同様一般会計からの繰り入れでも、早期解消をお願い

の考えはあるのか。

① 上水でなければならぬか、町管理の

の有効的利用ができれば考えたい。

2. 情報網システムについて

も、早期解消をお願いしたい。

④ 八嵩林道、大庭トンネルの八百津側の

② 二〇一一年のデジタル化までには解決

がよいと思う。

3. 道路整備に対する人口増加対策

電波の届きが悪くてテレビもパソコンも難

整備が進んでいるが御嵩町も林野庁・電源立地補助金等を

水の安定化を図るのか見極めた上で方向

性を示したい。

4. 近隣市町との協調

② 町東部地域では、

事業を迅速に展開し近隣市町との交流を

密にし、共に発展する施策を実施して

⑤ 現在御嵩町付近に棲息しているイノブ

5. 中山間地農業への対策について

視聴状況の世帯が多

た難視聴地区こそがその解消を強く望んで

システム等の面からもう少し時間をかけて

③ 人口増加は教育、

お聞きします。

でいます。こうした地区住民との対話を

実施し、実状を把握し優先的に住民の希

⑤ 現在御嵩町付近に棲息しているイノブ

医療、福祉の充実で図る。道路の活用は色々試してみたい。

問 ① 現在百三十数

戸の無水道世帯があります。無水道地域

解消が叫ばれて久しくなりますが、未だ

解消が叫ばれて久しくなりますが、未だ

解消が叫ばれて久しくなりますが、未だ

解消が叫ばれて久しくなりますが、未だ

解消が叫ばれて久しくなりますが、未だ

解消が叫ばれて久しくなりますが、未だ

解消が叫ばれて久しくなりますが、未だ

解消が叫ばれて久しくなりますが、未だ



八嵩林道（綱木地内）

決算認定

平成十八年度の一般会計及び各会計の歳入歳出決算認定は、所管の各常任委員会に審査を付託し、予算の執行状況について詳しく審査しました。その結果、すべての会計の決算は、認定すべきものと決定しました。各会計の決算額は次のとおりです。

表紙の説明

美濃における中山道の歴史的役割を再確認することにより、中山道を通じて沿線地域が結束し、一体となって美濃地域における人・物・情報の活性化を目的とし、十四市町で一年ごとに大評定を開催しています。

決算総括表平成18年度一般会計・特別会計歳入歳出

(単位：円)

区 分		歳入合計	歳出合計	差引額
一	般 会 計	5,832,352,165	5,628,522,835	203,829,330
特	別 会 計	5,607,705,555	5,566,937,513	40,768,042
内 訳	国民健康保険特別会計	1,720,099,068	1,707,800,638	12,298,430
	老人保健特別会計	1,836,862,684	1,832,947,174	3,915,510
	介護保険特別会計	1,147,712,882	1,131,009,545	16,703,337
	下水道特別会計	903,030,921	895,180,156	7,850,765
合	計	11,440,057,720	11,195,460,348	244,597,372

平成18年度水道事業会計決算表

(単位：円)

区 分	収入(事業収益)	支出(事業費用)	損益収支
損 益 計 算	460,763,909	459,219,552	1,544,357

御嵩保育所 民営化へ

御嵩保育所の建物無償譲渡並びに土地無償貸付の仮契約について、御嵩町第四次行政改革大綱及び自立のための集中改革プランに基づく御嵩町立保育所民営化計画により、御嵩保育所の効率的な施設運営を図るためです。

仮契約の相手方

名古屋市森山区白山一丁目八〇七番地
学校法人 荻須学園
理事長 荻須鍾子



来年四月から民営化される御嵩保育所

編集後記

議会報編集委員会のメンバーが変わり、以前より一名減となりましたが、今まで以上の議会情報をお伝えしていきます。

(S・K)

